

2023年3月期  
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1. 中期経営計画について	
2. 2023年3月期 決算概要	
(1) 損益の状況	..... P 3～4
(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)	..... P 5
(3) 有価証券の状況(単体)	..... P 5
(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)	..... P 6
(5) 自己資本比率の状況	..... P 7
(6) 2024年3月期 業績予想・配当予想	..... P 8
3. 決算の概況	
(1) 損益状況	..... P 9～10
(2) 業務純益(単体)	..... P 11
(3) 利鞘(単体)	..... P 11
(4) 有価証券関係損益(単体)	..... P 11
(5) 有価証券の評価損益	..... P 12
(6) 自己資本比率(国内基準)	..... P 13
(7) ROE	..... P 14
4. 貸出金等の状況	
(1) リスク管理債権(連結)	..... P 15
(2) リスク管理債権(単体)	..... P 16
(3) 金融再生法開示債権(単体)	..... P 17
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)	..... P 18
(5) 業種別貸出状況等(単体)	..... P 19
(6) 消費者ローン残高(単体)	..... P 20
(7) 中小企業等貸出比率(単体)	..... P 20
(8) 預金等、貸出金の残高(単体)	..... P 20
(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	..... P 20

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 1. 中期経営計画について

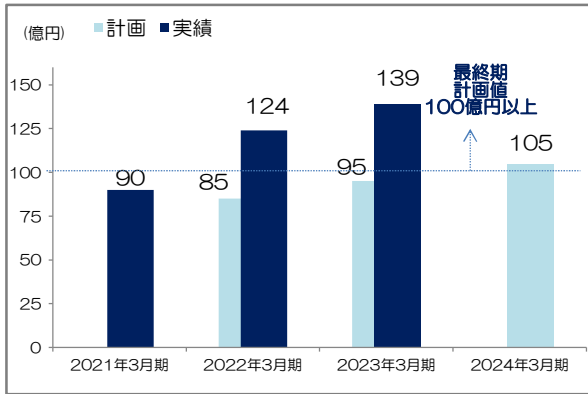
## 第6次中期経営計画の進捗状況(2023年3月期実績)

第6次中期経営計画(2021年4月~2024年3月)において目標とする経営指標

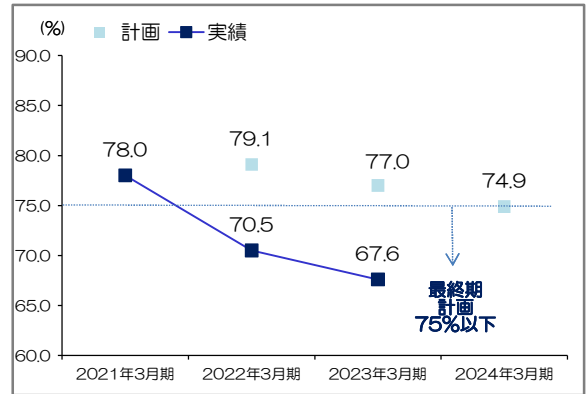
目標とする経営指標	2024年3月期(最終期)
顧客向けサービス業務利益<単体>	100億円以上
本業OHR<単体>	75%以下
親会社株主に帰属する当期純利益<連結>	125億円以上
ROE<連結>	5%以上

※顧客向けサービス業務利益<単体>=貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益-営業経費  
 ※本業OHR<単体>=営業経費÷(貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益)

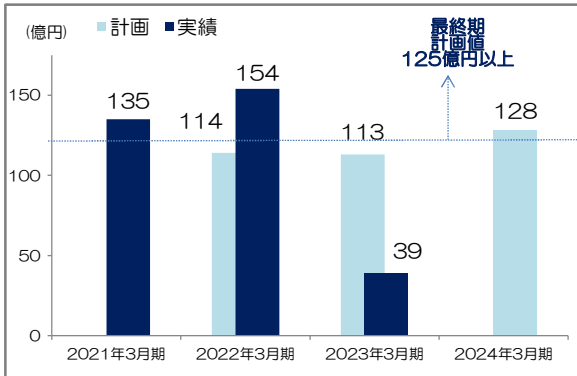
### 1. 顧客向けサービス業務利益<単体>



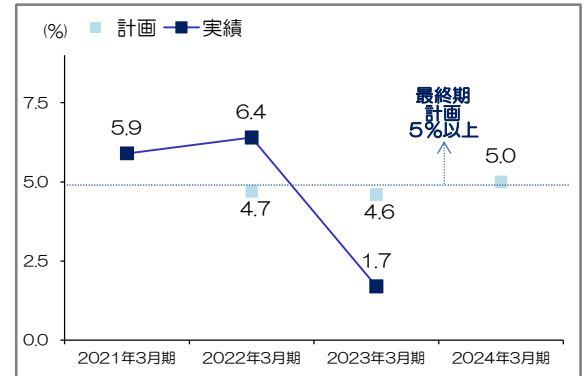
### 2. 本業OHR<単体>



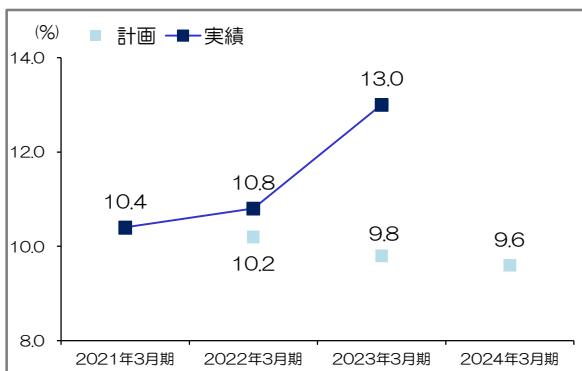
### 3. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



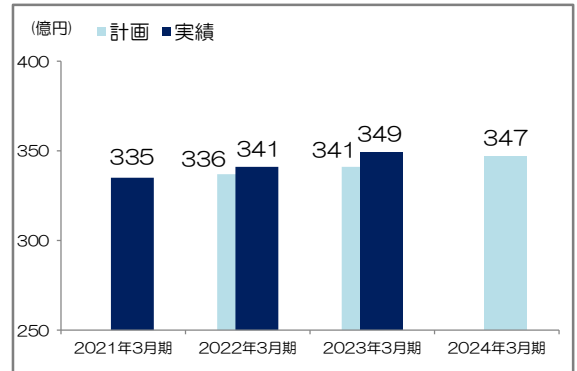
### 4. ROE<連結>



### (ご参考1) 自己資本比率<連結>



### (ご参考2) 貸出金利息額<単体>



## 2. 2023年3月期 決算概要

## (1) 損益の状況

## ① 連結

○当期の連結の経営成績は、親会社株主に帰属する当期純利益が前期比115億円減少の39億円となりました。  
外国債券について保有にかかる外貨調達コストが有価証券利息を上回る逆鞘利息の負担を抑制するため、損失処理を行ったことが主な要因です。

(単位：百万円)

(前期実績との比較)	2023年3月期	2022年3月期	
		前期比	
1 経常収益	84,449	2,853	81,596
2 連結粗利益	30,370	△ 24,952	55,322
3 資金利益	43,209	△ 1,867	45,076
4 役務取引等利益	11,501	75	11,426
5 その他業務利益	△ 24,341	△ 23,162	△ 1,179
6 うち国債等債券損益	△ 27,096	△ 23,977	△ 3,119
7 営業経費(△)	31,295	△ 704	31,999
8 株式等関係損益	5,523	810	4,713
9 経常利益	5,072	△ 19,209	24,281
10 親会社株主に帰属する当期純利益	3,924	△ 11,536	15,460
11 与信コスト総額(△)	53	△ 4,447	4,500

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)  
2. (△)は損失項目です。

(単位：百万円)

当初業績予想(2022年5月)との比較	2023年3月期 実績	2023年3月期	
		当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	84,449	4,149	80,300
2 経常利益	5,072	△ 16,628	21,700
3 親会社株主に帰属する当期純利益	3,924	△ 10,376	14,300

## ② 単体

- 当期の単体の経営成績につきましては、保有する外国債券等の損失処理を行ったことなどから、当期純利益は前期比116億円減少の25億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、前期比14億円増加の139億円と堅調に推移しております。当期に低利回りの外国債券等の多くを損失処理したことにより逆鞘負担を抑制し、今年度の見通しでは中期経営計画において目標とする経営指標を全て達成することを見込んでおります。

(単位：百万円)

(前期実績との比較)	2023年3月期	前期比		2022年3月期
1 経常収益	74,268		2,253	72,015
2 業務粗利益	25,858	△	25,240	51,098
3 資金利益	43,237	△	1,871	45,108
4 うち貸出金利息	34,900		724	34,176
5 うち有価証券利息配当金	11,332		1,559	9,773
6 うち投資信託解約損益	3,288		1,785	1,503
7 うち預金等利息(△)	108		△ 25	133
8 役務取引等利益	8,279		△ 96	8,375
9 うち役務取引等収益	14,373		108	14,265
10 うち役務取引等費用(△)	6,094		204	5,890
11 その他業務利益	△ 25,658	△	23,274	△ 2,384
12 うち国債等債券損益	△ 27,096	△	23,977	△ 3,119
13 経費(除く臨時処理分)(△)	31,229	△	1,031	32,260
14 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	△ 5,370	△	24,208	18,838
15 うちコア業務純益	21,726	△	231	21,957
16 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	18,437	△	2,016	20,453
17 一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 239	△	2,163	1,924
18 業務純益	△ 5,131	△	22,044	16,913
19 臨時損益	8,007		2,577	5,430
20 うち不良債権処理額(△)	1,593	△	1,526	3,119
21 うち償却債権取立益	1,640		767	873
22 うち株式等関係損益	5,276		594	4,682
23 経常利益	2,875	△	19,469	22,344
24 特別損益	△ 200	△	△ 9	△ 191
25 法人税等合計(△)	155	△	7,783	7,938
26 当期純利益	2,518	△	11,696	14,214
27 与信コスト総額(△)	△ 337	△	4,506	4,169
28 顧客向けサービス業務利益	13,982	△	1,487	12,495

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。  
顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費
3. (△)は損失項目です。

(単位：百万円)

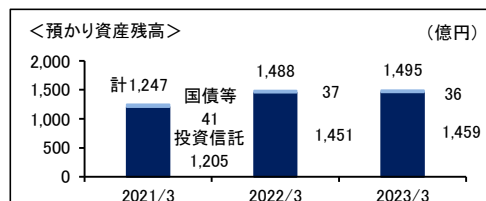
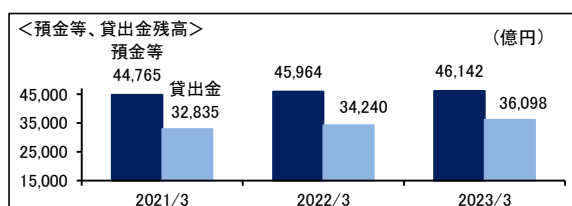
当初業績予想(2022年5月)との比較	2023年3月期 実績	当初業績予想比		2023年3月期 当初業績予想
1 経常収益	74,268		4,068	70,200
2 コア業務純益	21,726		4,226	17,500
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	18,437		937	17,500
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	△ 5,370	△	21,870	16,500
5 経常利益	2,875	△	17,425	20,300
6 当期純利益	2,518	△	10,882	13,400
7 与信コスト総額(△)	△ 337	△	4,337	4,000

## (2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

○貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,858億円増加の3兆6,098億円となりました。  
○預金・譲渡性預金合計は、前期末比178億円増加の4兆6,142億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2023年3月末		2022年3月末
	2022年3月末比		
1 貸出金	3,609,859	185,841	3,424,018
2 うち中小企業等貸出金	2,717,657	135,769	2,581,888
3 預金・譲渡性預金合計	4,614,234	17,812	4,596,422
4 うち個人預金	3,158,380	38,890	3,119,490
5 預かり資産残高	149,537	705	148,832
6 投資信託	145,926	804	145,122
7 国債等	3,610	△ 100	3,710



(単位:百万円)

(期中実績)	2023年3月期		2022年3月期
	前期比		
1 預かり資産関連販売額	89,977	△ 21,024	111,001
2 投資信託	43,762	△ 33,327	77,089
3 証券仲介	4,770	△ 3,064	7,834
4 個人年金保険等	41,445	15,368	26,077

## (3) 有価証券の状況(単体)

○当期は、国内外の金利上昇を主な要因として、その他有価証券評価差額が前期末比187億円減少し、180億円の評価損となりました。

&lt;その他有価証券で時価のあるもの&gt;

(単位:百万円)

	2023年3月末				2022年3月末			
	評価損益	2022年3月末比		評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
		評価益	評価損					
1 株式	11,226	△ 5,959	11,916	689	17,185	17,920	734	
2 債券	△ 6,312	△ 4,751	999	7,311	△ 1,561	2,264	3,825	
3 その他	△ 23,003	△ 8,072	84	23,087	△ 14,931	2,292	17,224	
4 うち外国債券	△ 6,899	2,955	17	6,916	△ 9,854	394	10,248	
5 うち投資信託	△ 16,166	△ 11,056	4	16,171	△ 5,110	1,865	6,975	
6 合計	△ 18,089	△ 18,781	12,999	31,089	692	22,477	21,785	

## (4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

○新型コロナウイルス感染症の影響などから、危険債権が前期末比で28億円、要管理債権が前期末比で10億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は825億円となりました。  
また、不良債権比率は、前期末比で0.02ポイント低下し、2.25%となりました。  
○なお、当期末の引当率は48.6%、保全率は79.7%となりました。

資源高や円安、新型コロナウイルス感染症の長期化による影響を踏まえ、お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に一層取り組んでまいります。

## ① 不良債権(金融再生法開示債権)の状況

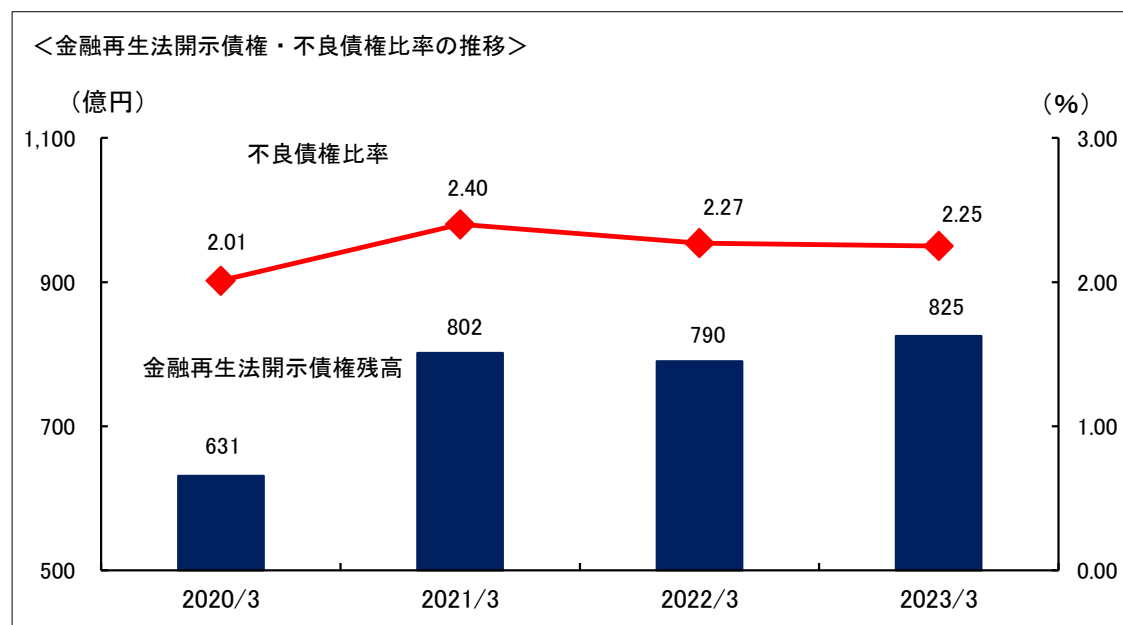
(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,702	△ 391	15,093
2 危険債権額	55,290	2,842	52,448
3 要管理債権額	12,540	1,034	11,506
4 小計(不良債権額)	82,534	3,487	79,047
5 正常債権額	3,570,424	178,340	3,392,084
6 合計	3,652,958	181,826	3,471,132
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.25%	△ 0.02%	2.27%

## ② 保全状況

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
1 不良債権額	82,534	3,487	79,047
2 担保・保証等	49,917	2,127	47,790
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	32,616	1,359	31,257
4 貸倒引当金	15,874	223	15,651
5 引当率	48.6%	△ 1.4%	50.0%
6 保全率	79.7%	△ 0.5%	80.2%



## (5) 自己資本比率の状況

○当行は2023年3月末においてバーゼルⅢ最終化の早期適用を行いました。  
自己資本比率(国内基準)につきましては、本件適用に伴い、リスク・アセット等が減少したことから、連結自己資本比率は前期末比+2.21ポイントの13.03%、単体自己資本比率は前期末比+2.11ポイントの12.26%となりました。

## ① 連結

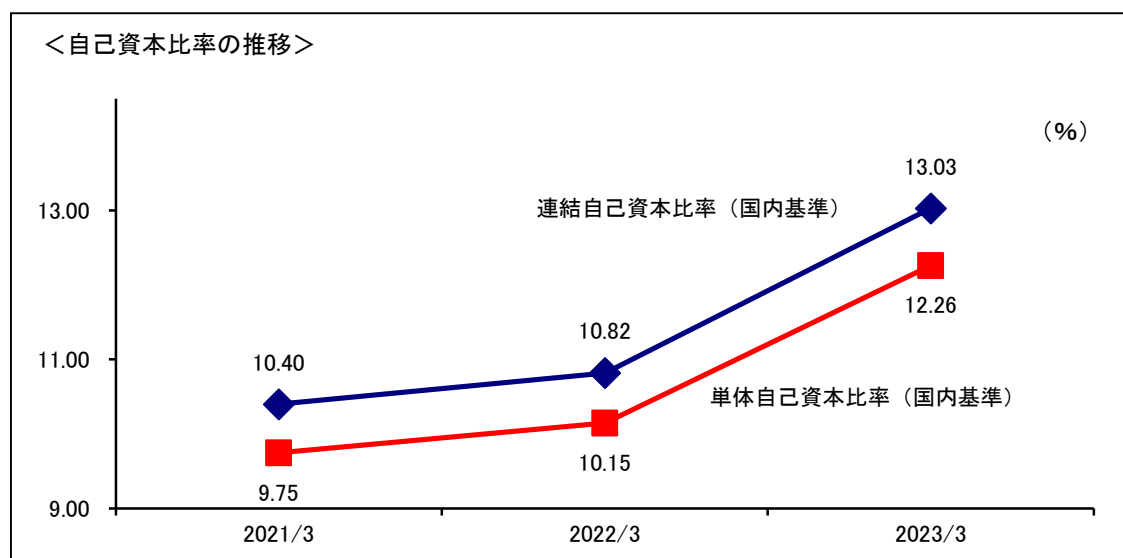
(単位:百万円)

	2023年3月末 (速報値)		2022年3月末
		2022年3月末比	
1 自己資本比率(2÷5)	13.03%	2.21 <sub>↑</sub>	10.82%
2 自己資本(3-4)	217,198	△ 344	217,542
3 コア資本に係る基礎項目	236,788	△ 2,201	238,989
4 コア資本に係る調整項目	19,590	△ 1,856	21,446
5 リスク・アセット等	1,665,653	△ 344,752	2,010,405
6 総所要自己資本額(5×4%)	66,626	△ 13,790	80,416

## ② 単体

(単位:百万円)

	2023年3月末 (速報値)		2022年3月末
		2022年3月末比	
1 自己資本比率(2÷5)	12.26%	2.11 <sub>↑</sub>	10.15%
2 自己資本(3-4)	202,811	△ 1,640	204,451
3 コア資本に係る基礎項目	218,768	△ 180	218,948
4 コア資本に係る調整項目	15,957	1,461	14,496
5 リスク・アセット等	1,652,975	△ 361,109	2,014,084
6 総所要自己資本額(5×4%)	66,119	△ 14,444	80,563





## (6) 2024年3月期 業績予想・配当予想

## ① 業績予想

- 貸出金利息につきましては、利回りの低下を想定しておりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。
- 与信コストにつきましては、新型コロナウイルス感染症により制限されてきた経済活動からの回復が見られますが、資源高や円安の影響、新型コロナウイルス感染症の影響が一定程度継続することも想定し20億円を見込んでおります。
- 有価証券関連の損益につきましては、前期に損失処理を実施し、外貨調達コストの抑制などが寄与し改善される見込みです。
- これらを踏まえ、2024年3月期通期業績予想につきましては、連結経常利益206億円、親会社株主に帰属する当期純利益143億円を見込んでおります。

(単位：億円)

(連結)	実績	予想	
	2023年3月期通期	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期通期
1 経常収益	844	377	782
2 経常利益	50	102	206
3 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	39	72	143

(単位：億円)

(単体)	実績	予想	
	2023年3月期通期	2024年3月期 第2四半期累計期間	2024年3月期通期
1 経常収益	742	328	677
2 コア業務純益	217	71	145
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	184	71	145
4 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	△53	74	153
5 経常利益	28	95	186
6 当期(中間)純利益	25	67	130
7 与信コスト総額(△)	△3	9	20

## ② 配当予想

- 2024年3月期の普通株式配当金につきましては、中間20円、期末20円、年間40円をお支払いさせていただく予定です。
- なお、株主還元率は、配当と自己株式の取得を合わせ、30%以上といたします。

	2024年3月期通期		
	中間	期末	
1 普通株式	20円00銭	20円00銭	40円00銭

## 3. 決算の概況

## (1) 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
1 経常収益	84,449		2,853	81,596
2 連結粗利益	30,370	△	24,952	55,322
3 資金利益	43,209	△	1,867	45,076
4 役務取引等利益	11,501		75	11,426
5 その他業務利益	△ 24,341	△	23,162	△ 1,179
6 うち国債等債券損益	△ 27,096	△	23,977	△ 3,119
7 営業経費(△)	31,295		△ 704	31,999
8 一般貸倒引当金繰入額①(△)	△ 303	△	2,283	1,980
9 不良債権処理額②(△)	2,317	△	1,489	3,806
10 (与信費用①+②(△))	(2,014)	(△)	3,773	(5,787)
11 貸出金償却(△)	930	△	943	1,873
12 個別貸倒引当金繰入額(△)	1,126	△	558	1,684
13 その他の不良債権処理額(△)	260		12	248
14 償却債権取立益	1,909		624	1,285
15 株式等関係損益	5,523		810	4,713
16 その他	578	△	168	746
17 経常利益	5,072	△	19,209	24,281
18 特別損益	△ 203	△	12	△ 191
19 うち減損損失(△)	118		112	6
20 税金等調整前当期純利益	4,868	△	19,222	24,090
21 法人税等合計(△)	866	△	7,661	8,527
22 法人税、住民税及び事業税(△)	720	△	6,888	7,608
23 法人税等調整額(△)	146	△	773	919
24 当期純利益	4,001	△	11,561	15,562
25 非支配株主に帰属する当期純利益(△)	77	△	25	102
26 親会社株主に帰属する当期純利益	3,924	△	11,536	15,460
27 与信コスト総額(△)	53	△	4,447	4,500

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△)は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末
1 連結子会社数	8		—	8
2 持分法適用会社数	—		—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 経常収益	74,268	2,253	72,015
2 業務粗利益	25,858	△ 25,240	51,098
3 (除く国債等債券損益)	52,955	△ 1,262	54,217
4 資金利益	43,237	△ 1,871	45,108
5 うち貸出金利息	34,900	724	34,176
6 うち有価証券利息配当金	11,332	1,559	9,773
7 うち投資信託解約損益	3,288	1,785	1,503
8 うち預金等利息(△)	108	△ 25	133
9 役務取引等利益	8,279	△ 96	8,375
10 その他業務利益	△ 25,658	△ 23,274	△ 2,384
11 国内業務粗利益	47,405	△ 3,066	50,471
12 (除く国債等債券損益)	50,682	328	50,354
13 資金利益	42,425	405	42,020
14 役務取引等利益	8,256	△ 78	8,334
15 その他業務利益	△ 3,276	△ 3,392	116
16 (うち国債等債券損益)	△ 3,276	△ 3,393	117
17 国際業務粗利益	△ 21,546	△ 22,172	626
18 (除く国債等債券損益)	2,273	△ 1,590	3,863
19 資金利益	811	△ 2,276	3,087
20 役務取引等利益	23	△ 17	40
21 その他業務利益	△ 22,381	△ 19,880	△ 2,501
22 (うち国債等債券損益)	△ 23,820	△ 20,584	△ 3,236
23 経費(除く臨時処理分)(△)	31,229	△ 1,031	32,260
24 人件費(△)	16,788	△ 328	17,116
25 物件費(△)	12,327	△ 422	12,749
26 税金(△)	2,113	△ 281	2,394
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	△ 5,370	△ 24,208	18,838
28 うちコア業務純益	21,726	△ 231	21,957
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	18,437	△ 2,016	20,453
30 一般貸倒引当金繰入額①(△)	△ 239	△ 2,163	1,924
31 業務純益	△ 5,131	△ 22,044	16,913
32 うち国債等債券損益	△ 27,096	△ 23,977	△ 3,119
33 臨時損益	8,007	2,577	5,430
34 不良債権処理額②(△)	1,593	△ 1,526	3,119
35 (与信費用①+②)(△)	(1,354)	(△ 3,689)	(5,043)
36 貸出金償却(△)	440	△ 1,028	1,468
37 個別貸倒引当金繰入額(△)	1,026	△ 557	1,583
38 貸出債権譲渡損(△)	—	△ 6	6
39 その他の不良債権処理額(△)	126	65	61
40 償却債権取立益	1,640	767	873
41 株式等関係損益	5,276	594	4,682
42 株式等売却益	5,813	△ 218	6,031
43 株式等売却損(△)	370	△ 957	1,327
44 株式等償却(△)	167	146	21
45 その他臨時損益	2,684	△ 310	2,994
46 経常利益	2,875	△ 19,469	22,344
47 特別損益	△ 200	△ 9	△ 191
48 固定資産処分損益	△ 82	103	△ 185
49 減損損失(△)	118	112	6
50 税引前当期純利益	2,674	△ 19,478	22,152
51 法人税等合計(△)	155	△ 7,783	7,938
52 法人税、住民税及び事業税(△)	△ 39	△ 7,200	7,161
53 法人税等調整額(△)	195	△ 581	776
54 当期純利益	2,518	△ 11,696	14,214
55 与信コスト総額(△)	△ 337	△ 4,506	4,169
56 顧客向けサービス業務利益	13,982	1,487	12,495

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。  
顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費
4. (△)は損失項目です。

## (2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 コア業務純益	21,726	△ 231	21,957
2 職員一人当たり(千円)	10,455	346	10,109
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	18,437	△ 2,016	20,453
4 職員一人当たり(千円)	8,872	△ 544	9,416
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	△ 5,370	△ 24,208	18,838
6 職員一人当たり(千円)	△ 2,584	△ 11,257	8,673
7 業務純益	△ 5,131	△ 22,044	16,913
8 職員一人当たり(千円)	△ 2,469	△ 10,256	7,787

## (3) 利鞘(単体)

(全体)		2023年3月期		2022年3月期
		(%)	前期比	(%)
			(%)	
1 資金運用利回	(A)	1.03	0.02	1.01
2 貸出金利回	(B)	0.99	△ 0.02	1.01
3 有価証券利回		1.22	0.19	1.03
4 資金調達原価	(C)	0.60	0.05	0.55
5 預金等原価	(D)	0.67	△ 0.03	0.70
6 預金等利回		0.00	△ 0.00	0.00
7 経費率		0.67	△ 0.03	0.70
8 外部負債利回		△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00
9 総資金利鞘	(A) - (C)	0.43	△ 0.03	0.46
10 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.32	0.01	0.31

(国内業務部門)		2023年3月期		2022年3月期
		(%)	前期比	(%)
			(%)	
1 資金運用利回	(A)	0.96	△ 0.01	0.97
2 貸出金利回	(B)	0.98	△ 0.03	1.01
3 有価証券利回		0.99	0.08	0.91
4 資金調達原価	(C)	0.54	△ 0.01	0.55
5 預金等原価	(D)	0.66	△ 0.04	0.70
6 預金等利回		0.00	△ 0.00	0.00
7 経費率		0.66	△ 0.03	0.69
8 総資金利鞘	(A) - (C)	0.42	△ 0.00	0.42
9 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.32	0.01	0.31

## (4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	△ 27,096	△ 23,977	△ 3,119
2 売却益	1,068	△ 2,127	3,195
3 償還益	—	—	—
4 売却損(△)	28,165	21,851	6,314
5 償還損(△)	—	—	—
6 償却(△)	—	—	—

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	5,276	594	4,682
2 売却益	5,813	△ 218	6,031
3 売却損(△)	370	△ 957	1,327
4 償却(△)	167	146	21

## (5) 有価証券の評価損益

## ①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## ②評価損益

(単位：百万円)

(連結)	2023年3月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 4	△ 2	—	4	△ 2	—	2
2 その他有価証券	△ 17,294	△ 19,058	13,794	31,089	1,764	23,549	21,785
3 株式	12,021	△ 6,236	12,710	689	18,257	18,992	734
4 債券	△ 6,312	△ 4,751	999	7,311	△ 1,561	2,264	3,825
5 その他	△ 23,003	△ 8,072	84	23,087	△ 14,931	2,292	17,224
6 合計	△ 17,298	△ 19,059	13,794	31,093	1,761	23,549	21,787

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2023年3月末 △11,554百万円、2022年3月末 1,787百万円であります。

(単位：百万円)

(単体)	2023年3月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 4	△ 2	—	4	△ 2	—	2
2 その他有価証券	△ 18,089	△ 18,781	12,999	31,089	692	22,477	21,785
3 株式	11,226	△ 5,959	11,916	689	17,185	17,920	734
4 債券	△ 6,312	△ 4,751	999	7,311	△ 1,561	2,264	3,825
5 その他	△ 23,003	△ 8,072	84	23,087	△ 14,931	2,292	17,224
6 合計	△ 18,093	△ 18,782	12,999	31,093	689	22,477	21,787

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2023年3月末 △11,899百万円、2022年3月末 1,343百万円であります。

## (6) 自己資本比率(国内基準)

## 【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	標準的計測手法

(注) バーゼルⅢ最終化について早期適用を行ったため、2023年3月末より、オペレーショナル・リスク計測方法を、「粗利益配分手法」から「標準的計測手法」に変更しております。

(単位：百万円)

(連結)	2023年3月末 (速報値)	2022年3月末比	2022年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	13.03%	2.21 <del>倍</del>	10.82%
2 自己資本(3-7)	217,198	△ 344	217,542
3 コア資本に係る基礎項目	236,788	△ 2,201	238,989
4     うち引当金	4,805	2,509	2,296
5         一般貸倒引当金	136	84	52
6         適格引当金	4,669	2,426	2,243
7 コア資本に係る調整項目	19,590	△ 1,856	21,446
8 リスク・アセット等	1,665,653	△ 344,752	2,010,405
9     信用リスク	1,600,442	△ 310,990	1,911,432
10    オペレーショナル・リスク	65,211	△ 33,761	98,972
11 総所要自己資本額(8×4%)	66,626	△ 13,790	80,416

(単位：百万円)

(単体)	2023年3月末 (速報値)	2022年3月末比	2022年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	12.26%	2.11 <del>倍</del>	10.15%
2 自己資本(3-7)	202,811	△ 1,640	204,451
3 コア資本に係る基礎項目	218,768	△ 180	218,948
4     うち引当金	1,433	1,421	12
5         一般貸倒引当金	20	8	12
6         適格引当金	1,412	1,412	—
7 コア資本に係る調整項目	15,957	1,461	14,496
8 リスク・アセット等	1,652,975	△ 361,109	2,014,084
9     信用リスク	1,595,505	△ 326,936	1,922,441
10    オペレーショナル・リスク	57,470	△ 34,173	91,643
11 総所要自己資本額(8×4%)	66,119	△ 14,444	80,563

## (7) ROE

(単位: %)

(連結)	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース(注1)	1.69	△ 4.68ポイント	6.37

(注1)  $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})+(\text{期末純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})\}} \times 100$

(単位: %)

(単体)	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
1 業務純益ベース(注2)	△ 2.38	△ 9.90ポイント	7.52
2 当期純利益ベース(注3)	1.17	△ 5.15ポイント	6.32

(注2)  $\frac{\text{業務純益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})\}} \times 100$

(注3)  $\frac{\text{当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})\}} \times 100$

## 4. 貸出金等の状況

## (1) リスク管理債権(連結)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

## ① リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,237	△ 321	14,558
2	危険債権額	55,290	2,842	52,448
3	三月以上延滞債権額	—	—	—
4	貸出条件緩和債権額	13,975	59	13,916
5	合計	83,503	2,581	80,922
6	正常債権額	3,552,774	176,587	3,376,187
7	総与信残高	3,636,277	179,167	3,457,110

(注) 部分直接償却による減少額

2023年3月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,192百万円

2022年3月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 12,802百万円

(単位: %)

8	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.39	△ 0.03%	0.42
9	危険債権額	1.52	0.01%	1.51
10	三月以上延滞債権額	—	—	—
11	貸出条件緩和債権額	0.38	△ 0.02%	0.40
12	合計	2.29	△ 0.05%	2.34
13	正常債権額	97.70	0.05%	97.65
14	総与信残高	100.00	—	100.00

## ② 貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
1	貸倒引当金合計	28,257	△ 584	28,841
2	一般貸倒引当金	11,161	△ 303	11,464
3	個別貸倒引当金	17,095	△ 281	17,376
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—



## (2) リスク管理債権(単体)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

## ① リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末	
1	リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,702	△ 391	15,093
2		危険債権額	55,290	2,842	52,448
3		三月以上延滞債権額	—	—	—
4		貸出条件緩和債権額	12,540	1,034	11,506
5		合計	82,534	3,487	79,047
6		正常債権額	3,570,424	178,340	3,392,084
7		総与信残高	3,652,958	181,826	3,471,132

(注) 部分直接償却による減少額

2023年3月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 9,808百万円

2022年3月末: 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,579百万円

(単位: %)

8	総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.40	△ 0.03 <sub>ポイント</sub>	0.43
9		危険債権額	1.51	0.00 <sub>ポイント</sub>	1.51
10		三月以上延滞債権額	—	—	—
11		貸出条件緩和債権額	0.34	0.01 <sub>ポイント</sub>	0.33
12		合計	2.25	△ 0.02 <sub>ポイント</sub>	2.27
13		正常債権額	97.74	0.02 <sub>ポイント</sub>	97.72
14		総与信残高	100.00	—	100.00

## ② 貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
1	貸倒引当金合計	25,524	△ 529	26,053
2	一般貸倒引当金	9,289	△ 239	9,528
3	個別貸倒引当金	16,234	△ 291	16,525
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—

## (3) 金融再生法開示債権(単体)

\* 部分直接償却実施後

## ① 金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,702	△ 391	15,093
2 危険債権額	55,290	2,842	52,448
3 要管理債権額	12,540	1,034	11,506
4 小計 ①	82,534	3,487	79,047
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.25%)	(△ 0.02%)	(2.27%)
6 正常債権額	3,570,424	178,340	3,392,084
7 合計	3,652,958	181,826	3,471,132

(注) 部分直接償却による減少額

2023年3月末: 9,808百万円、2022年3月末: 11,579百万円

## ② 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
1 保全額 ②	65,792	2,351	63,441
2 貸倒引当金	15,874	223	15,651
3 担保・保証等	49,917	2,127	47,790
4 保全率 ②/①	79.7%	△ 0.5%	80.2%

&lt;2023年3月末&gt;

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	14,702	55,290	12,540	82,534
2 担保・保証等(B)	14,235	32,508	3,173	49,917
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	467	22,781	9,367	32,616
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	467	13,654	1,753	15,874
5 引当率(D) / (C)	100.0%	59.9%	18.7%	48.6%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	83.4%	39.2%	79.7%

&lt;2022年3月末&gt;

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,093	52,448	11,506	79,047
2 担保・保証等(B)	14,751	29,860	3,178	47,790
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	342	22,587	8,327	31,257
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	342	13,689	1,619	15,651
5 引当率(D) / (C)	100.0%	60.6%	19.4%	50.0%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	83.0%	41.7%	80.2%

## (4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

&lt;2023年3月末&gt;

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 18	4	14	— (2)	— (—)
実質破綻先 128	119	9	— (2)	— (—)
破綻懸念先 552	389	71	91 (136)	
要管理先 152	27	125		
正常先 31,457	31,457			
合計 36,209	33,120	2,997	91 (141)	— (—)

(単位:億円)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 147	142	4	100.0%
危険債権 552	325	136	83.4%
要 管 理 債 権 三月以上 延滞債権 —	31	17	39.2%
貸出条件 緩和債権 125			
小計(A) 825	499	158	79.7%
正常債権 35,704			
総与信(B) 36,529			

総与信に占める  
金融再生法開示  
債権の割合  
(A)÷(B) 2.25%

- (注) 1. 対象債権  
貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて  
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額  
非分類額 : 引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権  
Ⅱ分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権  
Ⅲ・Ⅳ分類額 : 全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上  
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における( )内は、分類額に対する引当額であります。

## (5) 業種別貸出状況等 (単体)

## ①業種別貸出金

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,609,859	185,841		3,424,018
2 製造業	459,123	52,080		407,043
3 農業、林業	1,916	214		1,702
4 漁業	592	△ 171		763
5 鉱業、採石業、砂利採取業	3,323	41		3,282
6 建設業	141,871	522		141,349
7 電気・ガス・熱供給・水道業	72,213	6,311		65,902
8 情報通信業	21,230	1,624		19,606
9 運輸業、郵便業	100,163	1,402		98,761
10 卸売業、小売業	356,668	7,703		348,965
11 金融業、保険業	102,042	4,107		97,935
12 不動産業、物品賃貸業	618,072	68,584		549,488
13 各種サービス業	295,467	3,932		291,535
14 地方公共団体	409,824	△ 4,972		414,796
15 その他	1,027,355	44,464		982,891

## ②業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	82,533	3,490		79,043
2 製造業	17,799	2,701		15,098
3 農業、林業	48	△ 9		57
4 漁業	45	△ 25		70
5 鉱業、採石業、砂利採取業	—	—		—
6 建設業	6,965	537		6,428
7 電気・ガス・熱供給・水道業	61	△ 7		68
8 情報通信業	432	△ 185		617
9 運輸業、郵便業	3,703	△ 457		4,160
10 卸売業、小売業	13,831	△ 481		14,312
11 金融業、保険業	1	△ 3		4
12 不動産業、物品賃貸業	17,006	884		16,122
13 各種サービス業	17,819	831		16,988
14 地方公共団体	—	—		—
15 その他	4,816	△ 298		5,114

(注1) 対象債権は貸出金のみ。

(注2) 正常債権を含んでおりません。

## (6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末	
		2022年3月末比	
1 消費者ローン残高	1,185,638	60,493	1,125,145
2 住宅ローン残高	971,886	42,338	929,548
3 その他ローン残高	213,751	18,155	195,596

## (7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末	
		2022年3月末比	
1 中小企業等貸出金残高	2,717,657	135,769	2,581,888
2 中小企業等貸出比率	75.2%	△ 0.2%	75.4%

## (8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

(残高)	2023年3月末	2022年3月末	
		2022年3月末比	
1 預金等	4,614,234	17,812	4,596,422
2 預金	4,541,311	9,281	4,532,030
3 譲渡性預金	72,923	8,532	64,391
4 貸出金	3,609,859	185,841	3,424,018

(単位:百万円)

(平残)	2023年3月期	2022年3月期	
		前期比	
5 預金等	4,649,047	71,759	4,577,288
6 預金	4,581,844	67,923	4,513,921
7 譲渡性預金	67,203	3,836	63,367
8 貸出金	3,525,755	151,558	3,374,197

## (9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末	
		2022年3月末比	
1 預かり資産残高	149,537	705	148,832
2 投資信託	145,926	804	145,122
3 国債等	3,610	△ 100	3,710

(単位:百万円)

	2023年3月期	2022年3月期	
		前期比	
1 預かり資産関連販売額	89,977	△ 21,024	111,001
2 投資信託	43,762	△ 33,327	77,089
3 証券仲介	4,770	△ 3,064	7,834
4 個人年金保険等	41,445	15,368	26,077

## 2023年3月期 決算トピックス

2023年5月12日

1. 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す顧客向けサービス業務利益は堅調に推移し、前期比14億円の増加。

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
顧客向けサービス業務利益	13,982	1,487	12,495

2. 低利回りの外国債券の多くを損失処理したこと、本業が順調であることなどから、第6次中期経営計画の最終年度目標は達成の見込み。

目標とする経営指標	2022年3月期実績	2023年3月期実績	2024年3月期計画 (最終年度)
1 顧客向けサービス業務利益<単体>	124億円	139億円	100億円以上
2 本業OHR<単体>	70.5%	67.6%	75%以下
3 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>	154億円	39億円	125億円以上
4 ROE<連結>	6.4%	1.7%	5%以上

※2023年3月期の配当については、普通株式1株につき期末20円（年間ベースでは中間配当と合わせて前期と同額の40円）をお支払いする予定です。

3. 外国債券を中心に損失処理を進め、その他有価証券評価差額は233億円改善。

(単位：百万円)

評価損益	2023年3月末		2022年12月末
		2022年12月末比	
1 株式	11,226	△ 574	11,800
2 債券	△ 6,312	7,087	△ 13,399
3 その他	△ 23,003	16,850	△ 39,853
4 うち投資信託	△ 16,166	△ 8,436	△ 7,730
5 うち外国債券	△ 6,899	25,278	△ 32,177
6 合計	△ 18,089	23,363	△ 41,452

(注) 将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の金額等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2023年3月期 決算について

2023年5月12日

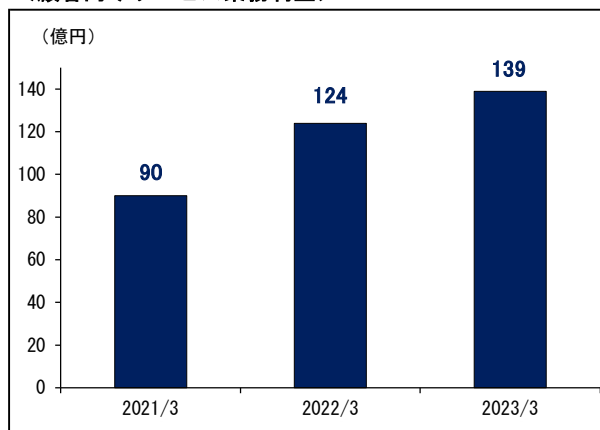
- 当期の単体の経営成績につきましては、保有する外国債券損等の損失処理を行ったことなどから、当期純利益は前期比116億円減少の25億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、前期比14億円増加の139億円と堅調に推移しております。当期に低利回りの外国債券等の多くを損失処理したことにより保有にかかる外貨調達コストが有価証券利息を上回る逆鞘利息の負担を抑制し、今年度の見通しでは中期経営計画において目標とする経営指標を全て達成することを見込んでおります。

## &lt;業績概要（単体）&gt;

（単位：百万円）

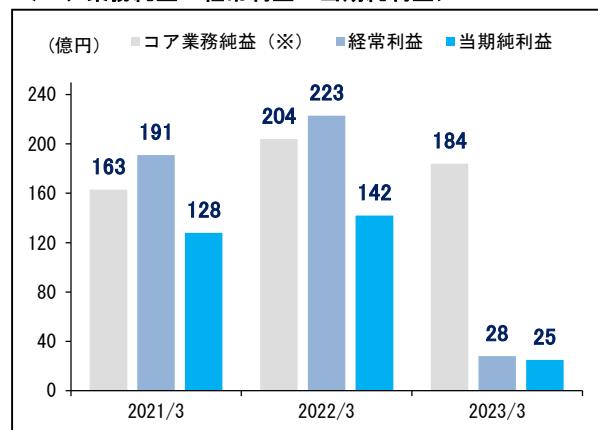
	2023年3月期	前期比	2022年3月期
	1 業務粗利益	25,858	△ 25,240
2 資金利益	43,237	△ 1,871	45,108
3 うち貸出金利息	34,900	724	34,176
4 うち有価証券利息配当金	11,332	1,559	9,773
5 うち投資信託解約損益	3,288	1,785	1,503
6 うち預金等利息（△）	108	△ 25	133
7 役務取引等利益	8,279	△ 96	8,375
8 うち役務取引等収益	14,373	108	14,265
9 うち役務取引等費用（△）	6,094	204	5,890
10 その他業務利益	△ 25,658	△ 23,274	△ 2,384
11 うち国債等債券損益	△ 27,096	△ 23,977	△ 3,119
12 経費（△）	31,229	△ 1,031	32,260
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	△ 5,370	△ 24,208	18,838
14 うちコア業務純益	21,726	△ 231	21,957
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	18,437	△ 2,016	20,453
16 一般貸倒引当金繰入額（△）	△ 239	△ 2,163	1,924
17 業務純益	△ 5,131	△ 22,044	16,913
18 臨時損益	8,007	2,577	5,430
19 うち不良債権処理額（△）	1,593	△ 1,526	3,119
20 うち償却債権取立益	1,640	767	873
21 うち株式等関係損益	5,276	594	4,682
22 経常利益	2,875	△ 19,469	22,344
23 特別損益	△ 200	△ 9	△ 191
24 法人税等（△）	155	△ 7,783	7,938
25 当期純利益	2,518	△ 11,696	14,214
26 与信コスト総額（△）	△ 337	△ 4,506	4,169
27 顧客向けサービス業務利益	13,982	1,487	12,495

## &lt;顧客向けサービス業務利益&gt;



※顧客向けサービス業務利益  
 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

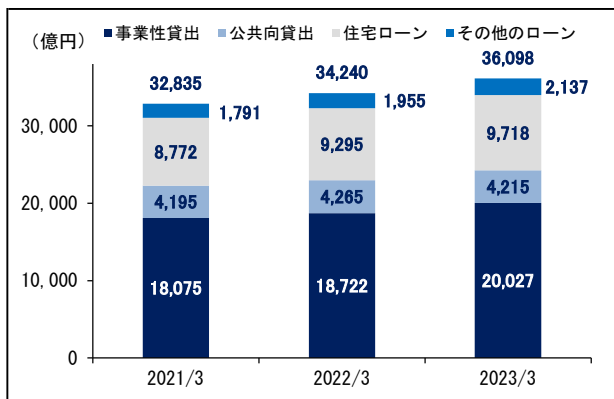
## &lt;コア業務純益・経常利益・当期純利益&gt;



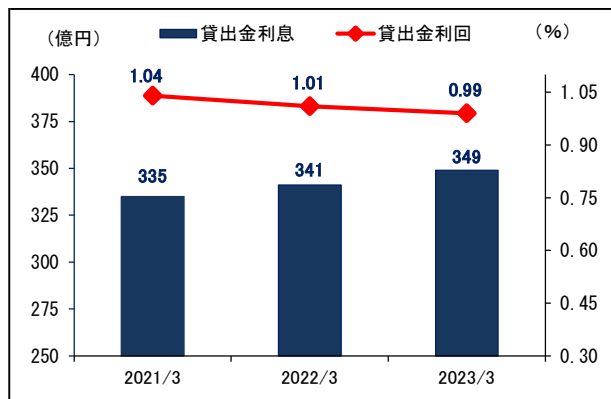
※除く投資信託解約損益

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

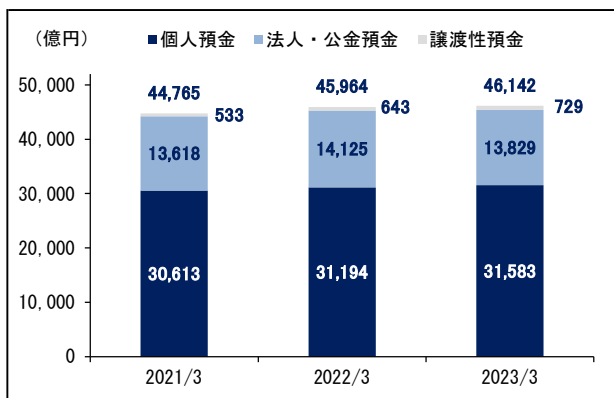
<貸出金残高>



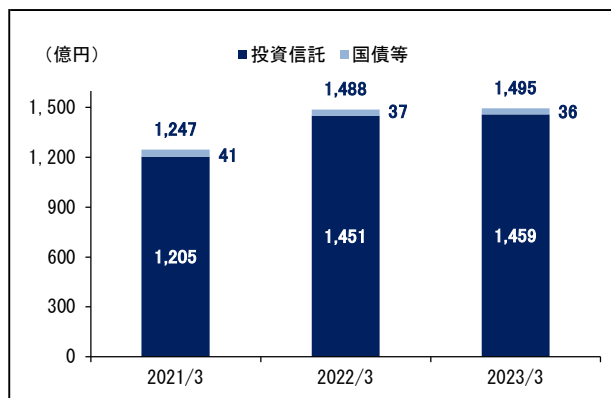
<貸出金利息・貸出金利回>



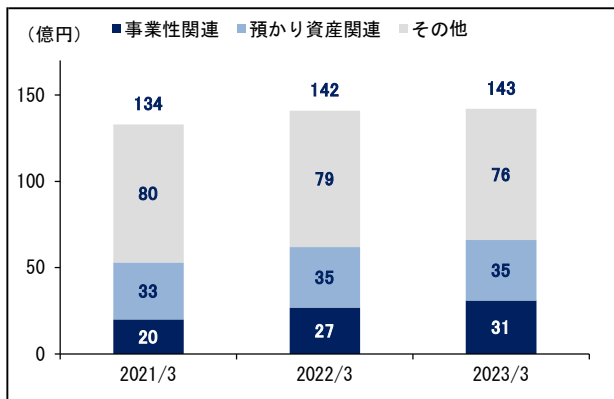
<預金等>



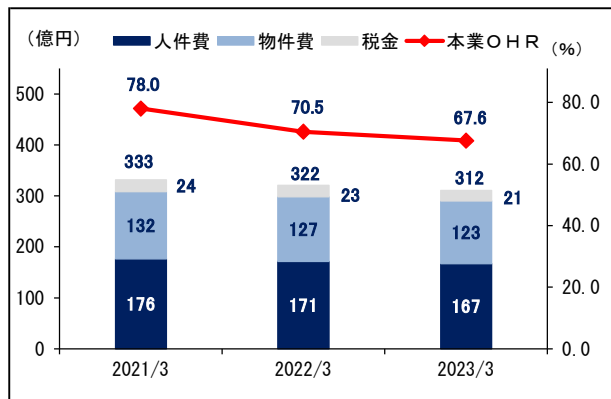
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

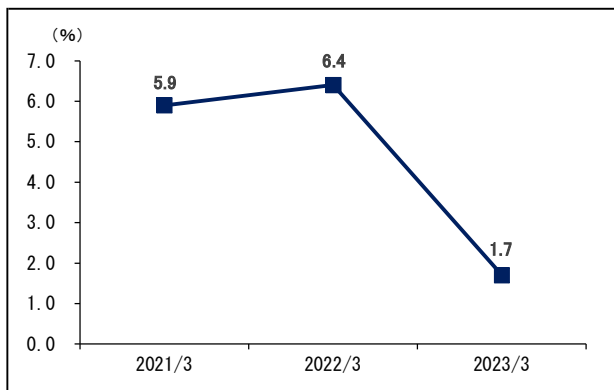


<経費・本業OHR>



※本業OHR (単体)  
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<ROE(連結) 親会社株主に帰属する当期純利益ベース>



<自己資本比率>

